

民生費

敬老事業

福祉課

1,282万円

多年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者に対し、敬意を表すとともにその長寿をお祝いするために敬老事業の実施と祝い金の支給を行います。

- 【主な経費】 ●敬老行事開催補助金・・・675万円
●敬老祝金・・・696万円

高齢者生活支援事業

福祉課

2,045万円

在宅の高齢者が自立した生活を安心して送ることができるよう、介護保険適用外の在宅高齢者に対し福祉サービスの提供を行います。

- 【主な経費】 ●外出支援・・・108万円
●食の自立支援・・・1,745万円
●高齢者の生きがい活動支援・・・88万円
●軽度生活支援・・・14万円
●紙おむつ費支援・・・120万円

高齢者移動費助成事業

福祉課

1,500万円

在宅で生活する75歳以上の高齢者の外出の機会の拡大と社会参加の促進を図り、閉じこもり及び心身機能の低下を予防し、もって高齢者福祉の向上に資することを目的として、市が指定した市内を運送するタクシーやバス、渡海船で利用できる利用券を交付します。

- 【主な経費】 ●高齢者移動費助成・・・1,388万円

対馬市高齢者移動費助成事業

【事業対象者及び助成内容】

- 75歳以上で在宅の高齢者に市が指定した市内を運送するタクシーやバス、市内を運航する旅客船で利用できる利用券を交付します。
ただし、障害者移動支援、外出支援サービスを利用をしている方や生活保護法の被保護世帯に属している方は対象外です。
- 利用券は1枚500円として、毎年度予算の範囲内で交付します。
※平成30年度は10枚の5千円分を交付します。
- 申請の受付は、平成30年4月1日から開始します。

【市が指定した事業所】

所定の請求書に、受領した利用券を添付して市に請求を行います。



《お問い合わせ先》福祉課 ☎0920-58-1119 (IP電話 358-1119)

(表)

対馬市高齢者移動費助成事業 利用券

利用券番号	第	号
助成額	500円	
有効期間	年	月 日まで
発行者 対馬市長 印		

(裏)

注意事項

1. 降車や下船時に料金の支払いに利用する分の利用券を乗務員にお渡しください。
2. 利用料金と助成額との差額は、現金でお支払いください。
3. 利用料金が500円未満で差額が生じていても、おつりはません。
4. 施設に入所したとき、又は対馬市の住民でなくなったときは、この利用券を市に返還してください。



福祉医療費

福祉課

1億1,964万円

障害者、乳幼児、母子家庭における母と子、父子家庭における父と子及び寡婦等に対し、医療費の一部を助成します。

- 【主な経費】 ●障害者医療費助成・・・6,491万円 ●寡婦医療費助成・・・30万円
●乳幼児医療費助成・・・3,014万円 ●父子家庭医療費助成・・・158万円
●母子家庭医療費助成・・・864万円 ●子ども医療費助成・・・4,149万円

シルバー人材センター拠点事業

福祉課

350万円

高齢者に働く機会を提供することで、生きがいや生活の安定、地域社会の下支えを推進する「シルバー人材センター」の全島組織化に向けた、会員募集や研修会を実施します。

【主な経費】 ●シルバー人材センター運営補助金・・・304万円

平成30年度以降の対馬市シルバー人材センターの事業拡大について

◎平成30年度

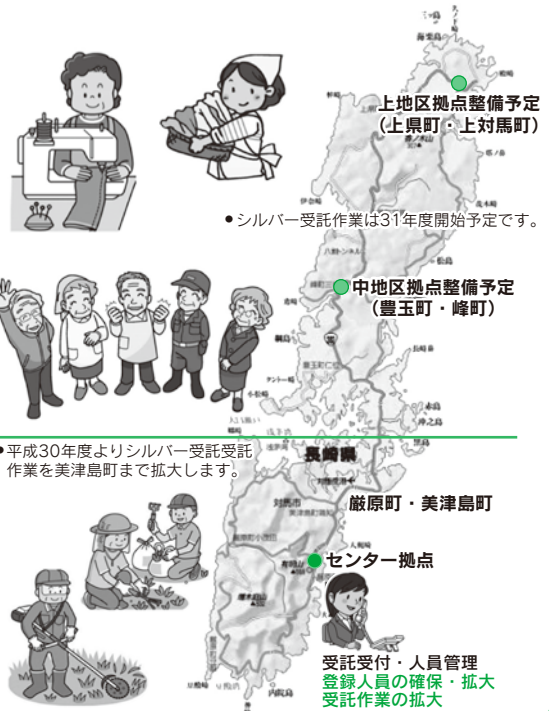
○センター拠点の活動計画

市より職員(再任用者)1名を派遣して、あらたに次の活動を行います。

- ①登録人員を確保・拡大を図ります。
(中地区・上地区の登録人員を含みます。)
- ②受託作業の拡大を図ります。
- ③中地区・上地区拠点整備の立ち上げ準備を行います。
- ④シルバー人材センター研修会を開催します。

◎今後の計画

- ①中地区・上地区の拠点を整備します。
 - ②登録人員の確保・拡大を図ります。
 - ③公益社団法人化の準備及び登記を行います。
- ※シルバー人材センターが国庫補助を受けるためには、**会員数が100人以上、年間就業延人員が5,000人日以上**であり、市が国と同額以上の補助を行うこと(国の補助最低額はおよそ500万円)が最低条件です。
- ④公益財団法人シルバー人材センターへの補助申請を行い経営の安定を図ります。



3世代同居・近居促進事業補助金

こども未来課

250万円

市民が安心してこどもを産み育てることができる住まい・居住環境の形成を促進するため、新たに3世代同居または近居するための改修工事等を行う戸建て住宅の所有者等に対して、補助金を交付し支援を行います。

【主な経費】 ●3世代同居・近居促進事業補助金・・・250万円
(補助率1/2 上限額50万円)

子育て支援事業

こども未来課

8億8,021万円

安心して子育てができるように、子どもの成長に合わせたサービス提供を行います。

【主な経費】 ●認可保育所運営費・・・3億298万円 ●放課後児童健全育成事業委託料・・・6,239万円
●へき地保育所運営費・・・9,039万円 ●地域子育て支援センター運営委託料・・・4,444万円
●私立保育所運営費・・・3億8,001万円



子ども夢づくり基金事業

こども未来課

3,275万円

子ども夢づくり基金を活用し、市内の学校に在学する児童生徒の文化・体験・国際交流及び地域間交流活動・スポーツ活動・就学活動に要する経費を支援します。

- 【主な経費】 ●スポーツ及び文化活動振興費・・・2,688万円 ●体験学習振興費・・・27万円
●地域間交流及び国際交流活動振興費・・・250万円 ●就学支援事業費・・・310万円

衛生費

妊婦健康診査支援事業

いきいき健康課

2,550万円

妊婦の健康の保持及び増進を図るため健康診査を実施し、その費用を助成することにより保護者の経済的負担の軽減と健康管理の向上を図ります。

- 【主な経費】 ●妊婦健康診査委託料・・・2,500万円
●妊婦健康診査費助成・・・50万円



健康増進事業

いきいき健康課

7,032万円

市民一人ひとりが正しい生活習慣の大切さを自覚し、健康な状態を保っていただくために、健康増進事業「健康相談・健康教室・がん検診」等を行います。

- 【主な経費】 ●後期高齢者等検診委託料・・・588万円
●各種がん検診委託料・・・6,098万円
●骨密度測定検査委託料・・・62万円
●肝炎検査委託料・・・93万円
●腹部超音波検査委託料・・・173万円
●ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査委託料・・・18万円



安心出産支援事業

いきいき健康課

58万円

分娩可能な医療機関のない上対馬地域（上対馬町、上県町）にお住まいの妊婦の安全な出産を支援するため、交通費と宿泊費を一部助成します。

- 【主な経費】 ●安心出産支援委託料・・・58万円



予防接種委託事業

いきいき健康課

7,786万円

予防接種により感染予防、発病予防、重症化予防、蔓延防止をします。
平成30年度から、里帰り出産などで県外で予防接種を受けた場合も払い戻しを行い、費用負担を軽減します。

- 【主な経費】 ●小児を対象とする定期予防接種・・・5,560万円 ●季節性インフルエンザ予防接種・・・1,832万円
●成人用肺炎球菌予防接種・・・90万円 ●県外予防接種払戻金・・・304万円

